

農学研究科 農学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する専門的な学識と研究能力を修得し、発想・問題解決能力を備えた人材の育成を教育目標とする。

養成する人材像

環境の保全・保護を図りつつ、安全で高品質な農作物を安定的に生産、流通させる技術の実学的な視点を踏まえて、農作物およびそれに関わる微生物や昆虫類に関する専門的な学識と研究能力を修得し、卓越した発想・問題解決能力と強い使命感を持つ教育者、研究者、高度な専門的技術者などの人材の養成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

農学専攻博士前期課程は、作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する分野において、優れた発想および問題解決の能力を備えた人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下のような能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

1. 各専門領域において確かな知識と技術を有している。
2. 専門技術者、教育者、研究者としての能力を有している。
3. 論文執筆や口頭発表を行う能力および多様な発信力を有している。
4. 科学者としての倫理を理解し、農業現場および広く社会における問題に目を向け、問題解決に取り組む意欲と能力を有している。

履修方法

必修科目 20 単位、選択必修科目 4 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 6 単位以上の合計 30 単位以上を修得すること。

博士前期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員
専攻科目 基礎科目	MS01232	論文英語	2	1前	必		◎ 博士（農学）岩波徹 教授
							◎ 博士（農学）西尾善太 教授
							◎ 博士（農学）吉永悟志 教授
							○ 博士（農学）石森元幸 准教授
							○ 博士（農学）菊田真由実 准教授
							○ 博士（農学）田崎啓介 准教授
							○ 博士（農学）中塚博子 准教授
							○ 博士（農学）丹羽克昌 准教授

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員	
専攻科目	基礎科目	MS01231	研究倫理	2	1後	必		◎ 博士(農学) 岩波 徹 教授 ◎ 博士(農学) 小野崎 隆 教授 ◎ 博士(農学) 垣内 仁 教授 ◎ 博士(農学) 篠原 弘 亮 教授 ◎ 博士(農学) 高畑 健 教授 ◎ 博士(農学) 西尾 善 太 教授 ◎ 博士(農学) 馬場 正 教授 ◎ 博士(農学) 藤澤 弘 幸 教授 ◎ 博士(農学) 峯 洋 子 教授 ◎ 博士(農学) 吉永 悟 志 教授
		MS01233	プレゼンテーション法	2	1後	選		◎ 博士(農学) 篠原 弘 亮 教授 ◎ 博士(農学) 馬場 正 教授 ◎ 博士(農学) 藤澤 弘 幸 教授
		MS01331	植物生理生態学	2	1前	選	選	◎ 博士(農学) 小野崎 隆 教授 博士(農学) 野口 有里紗 准教授
		MS01333	草地学特論	2	1後	選	選	博士(農学) 北川 美 弥 非常勤講師
		MS01334	水圏生物学	2	1後	選	選	博士(農学) 森山 俊 介 非常勤講師
		MS01335	分子遺伝学	2	1前	選	選	◎ 博士(農学) 西尾 善 太 教授 ○ 博士(農学) 石森 元 幸 准教授 ○ 博士(農学) 菊田 真由実 准教授 ○ 博士(農学) 田崎 啓 介 准教授 博士(農学) 丹羽 克 昌 准教授
	特論科目	MS01531	作物生産学特論Ⅰ	2	1前	選必	選	◎ 博士(農学) 垣内 仁 教授
		MS01532	作物生産学特論Ⅱ	2	1後	選必	選	◎ 博士(農学) 西尾 善 太 教授 ◎ 博士(農学) 吉永 悟 志 教授
		MS01533	植物保護学特論Ⅰ	2	1前	選必	選	◎ 博士(農学) 岩波 徹 教授
		MS01534	植物保護学特論Ⅱ	2	1後	選必	選	◎ 博士(農学) 篠原 弘 亮 教授
		MS01535	園芸生産学特論Ⅰ	2	1前	選必	選	◎ 博士(農学) 高畑 健 教授
		MS01536	園芸生産学特論Ⅱ	2	1後	選必	選	◎ 博士(農学) 藤澤 弘 幸 教授 ◎ 博士(農学) 峯 洋 子 教授
	研究科目	MS01539	植物機能・利用学特論Ⅰ	2	1前	選必	選	◎ 博士(農学) 小野崎 隆 教授
		MS01540	植物機能・利用学特論Ⅱ	2	1後	選必	選	◎ 博士(農学) 馬場 正 教授
		MS01131	農学特別演習Ⅰ	2	1前	必	必	◎ 博士(農学) 岩波 徹 教授
		MS01132	農学特別演習Ⅱ	2	1後	必	必	◎ 博士(農学) 小野崎 隆 教授
		MS01133	農学特別演習Ⅲ	2	2前	必	必	◎ 博士(農学) 垣内 仁 教授
		MS01134	農学特別演習Ⅳ	2	2後	必	必	◎ 博士(農学) 篠原 弘 亮 教授
MS01135		農学特別実験Ⅰ	2	1前	必	必	◎ 博士(農学) 高畑 健 教授	
MS01136		農学特別実験Ⅱ	2	1後	必	必	◎ 博士(農学) 西尾 善 太 教授	
MS01137		農学特別実験Ⅲ	2	2前	必	必	◎ 博士(農学) 馬場 正 教授	
MS01138		農学特別実験Ⅳ	2	2後	必	必	◎ 博士(農学) 藤澤 弘 幸 教授 ◎ 博士(農学) 峯 洋 子 教授 ◎ 博士(農学) 吉永 悟 志 教授 ○ 博士(農学) 石森 元 幸 准教授 ○ 博士(農学) 菊田 真由実 准教授 ○ 博士(農学) 田崎 啓 介 准教授 ○ 博士(農学) 富山 博 之 准教授 ○ 博士(農学) 中塚 博 子 准教授	

博士後期課程

教育研究上の目的

環境の保全・保護を図りつつ、安全で高品質な農作物を安定的に生産・流通させる技術の確立を目指し、農作物およびそれにかかわる微生物や昆虫類に関する専門的な学理を実学的な視点から教育・研究することにより、卓越した発想・問題解決能力と強い使命感を持ち、現場で発生する種々の問題に柔軟に対応して、国際的にも活躍できる独立した研究者、教育者、専門技術者などの人材を養成することを目的とする。

養成する人材像

環境の保全・保護を図りつつ、安全で高品質な農作物を安定的に生産・流通させる技術の実学的な視点を踏まえて、農作物およびそれに関わる微生物や昆虫類に関する専門的な学識と研究能力を備え、卓越した発想・問題解決能力と強い使命感を持ち、独立して活躍しうる教育者、研究者、高度な専門的技術者などの人材を養成する。

学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー)

農学専攻博士後期課程は、作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する分野において、優れた人間性を有し国内外の研究・産業の発展に貢献する人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

1. 本専攻における各専門分野における高い専門性を保証する国際的レベルでの高度な知識と技術を有している。
2. 協調性を持ちながらも独立して研究・教育あるいは専門家としての業務を遂行する能力を有している。
3. 多様かつ柔軟なコミュニケーション能力を有し、国際的に活躍しうる能力を有している。
4. 科学者としての倫理を理解し、農業現場および広く社会において自らの能力によって責任を果たそうとしている。

履修方法

必修科目 14 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 16 単位以上を修得すること。

博士後期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	担当教員
専攻科目	DS01231	英語論文作成法	2	1後	必	◎ 博士（農学） 岩波 徹 教授
						◎ 博士（農学） 小野崎 隆 教授
						◎ 博士（農学） 垣内 仁 教授
						◎ 博士（農学） 篠原 弘 亮 教授
						◎ 博士（農学） 高畑 健 教授
						◎ 博士（農学） 西尾 善 太 教授
						◎ 博士（農学） 馬場 正 教授
						◎ 博士（農学） 藤澤 弘 幸 教授
						◎ 博士（農学） 峯 洋 子 教授
						◎ 博士（農学） 吉 永 悟 志 教授

科目区分		科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	担当教員			
専攻科目	特論科目	DS01531	作物生産学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(農学)	垣内仁	教授	
							◎ 博士(農学)	西尾善太	教授	
							◎ 博士(農学)	吉永悟志	教授	
		DS01532	植物保護学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(農学)	岩波徹	教授	
						◎ 博士(農学)	篠原弘亮	教授		
		DS01533	園芸生産学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(農学)	高畑健	教授	
						◎ 博士(農学)	藤澤弘幸	教授		
						◎ 博士(農学)	峯洋子	教授		
		DS01534	園芸機能開発学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(農学)	小野崎隆	教授	
						◎ 博士(農学)	馬場正	教授		
研究指導科目		DS01131	特別研究指導Ⅰ	4	1通	必	◎ 博士(農学)	岩波徹	教授	
		DS01132	特別研究指導Ⅱ	4	2通	必	◎ 博士(農学)	小野崎隆	教授	
		DS01133	特別研究指導Ⅲ	4	3通	必	◎ 博士(農学)	垣内仁	教授	
							◎ 博士(農学)	篠原弘亮	教授	
							◎ 博士(農学)	高畑健	教授	
							◎ 博士(農学)	西尾善太	教授	
							◎ 博士(農学)	馬場正	教授	
							◎ 博士(農学)	藤澤弘幸	教授	
							◎ 博士(農学)	峯洋子	教授	
						◎ 博士(農学)	吉永悟志	教授		

農学研究科 動物科学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

動物科学について、生体から分子まで様々なレベルで教育と研究を実践する。動物・畜産関連の幅広い分野で様々な課題に対応できる、高度な知識と技術を合わせ持つ人材を養成することを目的とする。

養成する人材像

環境保全を考慮した広範囲な畜産学・動物科学について生体から分子までのさまざまなレベルで生命科学領域と生産科学領域からの教育および研究を実践し、動物・畜産関連のあらゆる専門、学際分野で常に時代の要請に応え、活躍する高度な知識と技術を併せ持つ人材の養成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

動物科学専攻博士前期課程では、畜産・動物科学分野において、高度な知識と技術を合わせ持ち関連分野で様々な課題に対応できる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

- 1) 畜産・動物科学分野を俯瞰した知識を持ち、諸問題を理解する能力を有している。
- 2) 課題に対し自ら考えこれを検証する意欲と、能力を有している。
- 3) 自ら導いた解決策を公表し、議論する能力を有している。
- 4) 科学者としての倫理を理解し、社会の発展のため取り組む意欲を備えている。

履修方法

必修科目 24 単位、選択必修科目 4 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 2 単位以上の合計 30 単位以上を修得すること。

博士前期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員
専攻科目	MS17232	論文英語	2	1前	必		◎ 博士（農学）岩田尚孝 教授
							◎ 博士（学術）内山秀彦 教授
							◎ 博士（医学）庫本高志 教授
							◎ 博士（畜産学）桑山岳人 教授
							◎ 博士（医学）小林朋子 教授
							◎ 博士（農学）白砂孔明 教授
							◎ 博士（獣医学）鳥居恭司 教授
							◎ 博士（農学）野口龍生 教授
							◎ 農学博士 野村こう 教授
							◎ 博士（畜産学）平野貴 教授
							◎ 博士（獣医学）増田宏司 教授

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員	
専攻科目	基礎科目	MS17231	研究倫理	2	1前	必	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 教授 ◎ 博士(農学) 小白砂孔明 教授 ◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授 ◎ 博士(農学) 野口龍生 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授 ◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授 ○ 博士(畜産学) 黒澤亮 准教授 ○ 博士(畜産学) 高橋幸水 准教授	
		MS17233	プレゼンテーション法	2	1後	必	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 教授 ◎ 博士(農学) 小白砂孔明 教授 ◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授 ◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授	
		MS17234	研究計画立案法	2	1前	必	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 教授 ◎ 博士(農学) 小白砂孔明 教授 ◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授 ◎ 博士(農学) 野口龍生 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授 ◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授	
		MS17331	特別講義	2	1後	選	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 教授 ◎ 博士(農学) 小白砂孔明 教授 ◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授 ◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員		
専攻科目	基礎科目	MSI7332	先端研究特別講義	2	1前	選	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授 ◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授 ○ 博士(畜産学) 高橋幸水 准教授	
		MSI7431	動物生殖学特論 I	2	1前	選必	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授	
		MSI7432	動物生殖学特論 II	2	1後	選必	選	◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農学) 野口龍生 教授	
		MSI7433	動物遺伝学特論 I	2	1前	選必	選	◎ 農学博士 野村こう 教授	
		MSI7434	動物遺伝学特論 II	2	1後	選必	選		
		MSI7435	動物生理学特論 I	2	1前	選必	選	◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授	
		MSI7436	動物生理学特論 II	2	1後	選必	選		
		MSI7437	動物栄養学特論 I	2	1前	選必	選	◎ 博士(医学) 庫本高志 教授	
		MSI7438	動物栄養学特論 II	2	1後	選必	選		
		MSI7439	動物衛生学特論 I	2	1前	選必	選	◎ 博士(医学) 小林朋子 教授	
		MSI7440	動物衛生学特論 II	2	1後	選必	選	◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授 ◎ 博士(農学) 野口龍生 教授	
		MSI7441	動物行動学特論 I	2	1前	選必	選	◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授	
		MSI7442	動物行動学特論 II	2	1後	選必	選	◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授	
		研究科目	MSI7131	動物科学特別演習 I	2	1前	必	必	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授
			MSI7132	動物科学特別演習 II	2	1後	必	必	◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授
MSI7133	動物科学特別演習 III		2	2前	必	必	◎ 博士(医学) 庫本高志 教授		
MSI7134	動物科学特別演習 IV		2	2後	必	必	◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授 ◎ 博士(農学) 野口龍生 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授 ◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授		

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員
研究科目	MS17135	動物科学特別実験Ⅰ	2	1前	必	必	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授
	MS17136	動物科学特別実験Ⅱ	2	1後	必	必	◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授
	MS17137	動物科学特別実験Ⅲ	2	2前	必	必	◎ 博士(医学) 庫本高志 教授
	MS17138	動物科学特別実験Ⅳ	2	2後	必	必	◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授
							◎ 博士(医学) 小林朋子 教授
							◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授
							◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授
							◎ 博士(農学) 野口龍生 教授
							◎ 農学博士 野村こう 教授
							◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授
							◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授
							博士(農学) 塚本智史 非常勤講師
							博士(農学) 橋本周 非常勤講師

博士後期課程

教育研究上の目的

動物科学について、生体から分子まで様々なレベルで教育と研究を実践する。動物・畜産関連の幅広い分野の諸問題に対し、自ら考え、検証し、対応することができ、国際的にも活躍の場を広げることができる人材を養成することを目的とする。

養成する人材像

環境保全を考慮した広範囲な畜産学・動物科学について生体から分子までのさまざまなレベルで生命科学領域と生産科学領域からの教育および研究を実践する。動物・畜産関連の幅広い分野で常に時代の要請に応え、様々な課題に対応できる、高度な知識と技術を併せ持つ、国際的にも活躍できる人材の養成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

動物科学専攻博士後期課程では、畜産・動物科学分野において、より高度で専門的な知識と技術を合わせ持ち関連分野で様々な課題に対応できる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- 1) 畜産・動物科学分野を俯瞰した知識とより高度な専門知識を有している。
- 2) 課題に対し自ら考えこれを、高度なレベルで検証する意欲と、能力を有している。
- 3) 課題に対して国際レベルの解決策を導き出し、これを公表し、議論する意欲と能力を備えている。
- 4) 科学者としての倫理を理解し、社会の発展のため取り組む意欲を備えている。

履修方法

必修科目 12 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 14 単位以上を修得すること。

博士後期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	担当教員	
専攻科目 基礎科目	DS17231	英語論文作成法	2	1後	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授 ◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授	
	専攻科目 特論科目	DS17531	動物生殖学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授
		DS17532	動物遺伝学後期特論	2	1前	選必	◎ 農学博士 野村こう 教授
		DS17533	動物生理学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授
		DS17534	動物栄養学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(医学) 庫本高志 教授
		DS17535	動物衛生学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(医学) 小林朋子 教授 ◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授
		DS17536	動物行動学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授 ◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授
研究指導科目	DS17131	特別研究指導Ⅰ	4	1通	必 必 必	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(学術) 内山秀彦 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産学) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(獣医学) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(畜産学) 平野貴 教授 ◎ 博士(獣医学) 増田宏司 教授	
	DS17132	特別研究指導Ⅱ	4	2通			
	DS17133	特別研究指導Ⅲ	4	3通			

農学研究科 生物資源開発学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

植物における生理生態学的知見、昆虫における分類学・形態学といった基礎昆虫学的知見、野生動物における生態学や行動学、進化学的知見を修得する。さらに、薬用資源の栽培・安定供給に関する栽培学的知識から、遺伝的多様性の潜在的価値の評価と活用のための知識までも身につける。これら生物資源の見識を有しつつ、論理的思考に基づき文章作成ならびにプレゼンテーションすることができる人材の育成を教育研究上の目的とする。

養成する人材像

植物、昆虫、動物から構成される生態系を保全・管理するとともに、それら生物資源の機能性を利活用することを目的としている。生態系の多様性、種の多様性、遺伝子（種内）の多様性を含む生物多様性について、形態、分類、生理、生態、行動、進化などの基礎生物学的視点と、飼育・繁殖、栽培、育種などの農学的視点で複合的に考究する。このような生物資源開発学的アプローチにより、諸問題の課題を解決するための科学的解析能力、論理的展開能力を備える人材を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

生物資源開発学専攻博士前期課程では、農学分野において、健全で調和のとれた人間性を有し国内外の研究・産業の発展に貢献する人材を輩出するため、所定の修了要件を満たし、以下の能力を備えた者に修士の学位を授与します。

- ① 植物における生理生態学的知見、昆虫における分類学・形態学といった基礎昆虫学的知見、野生動物における生態学や行動学、進化学的知見を有している。
- ② 生物資源の潜在的価値の評価と活用のための知識を有している。
- ③ 生物資源の見識を有しつつ、論理的思考に基づき文章作成ならびにプレゼンテーションする能力を有している。

履修方法

必修科目 22 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 6 単位以上の合計 30 単位以上を修得すること。

博士前期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員
専攻科目	MS18231	論文英語	1	1前	必		◎ 博士（農学）石川 忠 教授
							◎ 博士（農学）小島 弘 昭 教授
							◎ 博士（理学）佐々木 剛 教授
							◎ 博士（林学）菱田 敦 之 教授
							◎ 博士（農学）松嶋 賢 一 教授
							◎ 博士（理学）松林 尚 志 教授
							◎ 博士（農学）三井 裕 樹 教授
							◎ 博士（農学）山田 晋 教授
							◎ 博士（農学）和久井 健 司 教授
							○ 博士（農学）小松 憲 治 准教授
							○ 博士（農学）綿引 大 祐 准教授
							博士（薬学）倪 斯 然 助教
							博士（農学）船本 大 智 助教
博士（農学）吉田 沙 樹 助教							

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員
専攻科目 基礎科目	MS18232	研究倫理	1	1後	必		◎ 博士(農学) 石川 忠 教授 ◎ 博士(農学) 小島 弘 昭 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木 剛 教授 ◎ 博士(林学) 菱田 敦 之 教授 ◎ 博士(理学) 松林 尚 志 教授 ◎ 博士(人間科学) 三井 裕 樹 教授 ◎ 博士(農学) 山田 晋 教授 ◎ 博士(農学) 和久井 健 司 教授 ○ 博士(農学) 小松 治 准教授 ○ 博士(農学) 綿引 大 祐 准教授 博士(薬学) 倪 斯 然 助教 博士(農学) 船本 大 智 助教 博士(環境科学) 吉田 沙 樹 助教
	MS18331	プレゼンテーション法	2	1後	選		◎ 博士(農学) 石川 忠 教授 ◎ 博士(農学) 小島 弘 昭 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木 剛 教授 ◎ 博士(林学) 菱田 敦 之 教授 ◎ 博士(農学) 松嶋 賢 一 教授 ◎ 博士(理学) 松林 尚 志 教授 ◎ 博士(人間科学) 三井 裕 樹 教授 ◎ 博士(農学) 山田 晋 教授 ◎ 博士(農学) 和久井 健 司 教授 ○ 博士(農学) 小松 治 准教授 ○ 博士(農学) 綿引 大 祐 准教授 博士(薬学) 倪 斯 然 助教 博士(農学) 船本 大 智 助教 博士(環境科学) 吉田 沙 樹 助教
	MS18233	生物多様性管理学概論	2	1前	必	必	◎ 博士(農学) 石川 忠 教授 ◎ 博士(農学) 小島 弘 昭 教授 ◎ 博士(理学) 松林 尚 志 教授 ◎ 博士(農学) 山田 晋 教授 ○ 博士(農学) 綿引 大 祐 准教授 博士(農学) 船本 大 智 助教 博士(環境科学) 吉田 沙 樹 助教
	MS18234	生物資源利用学概論	2	1前	必	必	◎ 博士(理学) 佐々木 剛 教授 ◎ 博士(林学) 菱田 敦 之 教授 ◎ 博士(農学) 松嶋 賢 一 教授 ◎ 博士(人間科学) 三井 裕 樹 教授 ◎ 博士(農学) 和久井 健 司 教授 ○ 博士(農学) 小松 治 准教授 博士(薬学) 倪 斯 然 助教

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員
専攻科目 特論科目	MS18531	植物多様性学特論	2	1後	選必	選	◎ 博士(農学) 三井裕樹 教授 ◎ 博士(農学) 山田晋 教授
	MS18532	昆虫学特論	2	1後	選必	選	◎ 博士(農学) 石川忠 教授 ◎ 博士(農学) 小島弘昭 教授 ○ 博士(農学) 綿引大祐 准教授
	MS18533	野生動物学特論	2	1後	選必	選	◎ 博士(理学) 佐々木剛 教授 ◎ 博士(理学) 松林尚志 教授
	MS18534	薬用資源学特論	2	1後	選必	選	◎ 博士(林学) 菱田敦之 教授 ◎ 博士(農学) 松嶋賢一 教授
	MS18535	遺伝資源利用学特論	2	1後	選必	選	◎ 博士(農学) 和久井健司 教授 ○ 博士(農学) 小松憲治 准教授
研究科目	MS18131	生物資源開発学特別演習Ⅰ	2	1前	必	必	◎ 博士(農学) 石川忠 教授
	MS18132	生物資源開発学特別演習Ⅱ	2	1後	必	必	◎ 博士(農学) 小島弘昭 教授
	MS18133	生物資源開発学特別演習Ⅲ	2	2前	必	必	◎ 博士(理学) 佐々木剛 教授
	MS18134	生物資源開発学特別演習Ⅳ	2	2後	必	必	◎ 博士(林学) 菱田敦之 教授
	MS18135	生物資源開発学特別実験Ⅰ	2	1前	必	必	◎ 博士(農学) 松嶋賢一 教授
	MS18136	生物資源開発学特別実験Ⅱ	2	1後	必	必	◎ 博士(理学) 松林尚志 教授
	MS18137	生物資源開発学特別実験Ⅲ	2	2前	必	必	◎ 博士(農学) 三井裕樹 教授
	MS18138	生物資源開発学特別実験Ⅳ	2	2後	必	必	◎ 博士(農学) 山田晋 教授 ◎ 博士(農学) 和久井健司 教授

博士後期課程

教育研究上の目的

植物における生理生態学的知見、昆虫における分類学・形態学といった基礎昆虫学的知見、野生動物における生態学や行動学、進化学的知見を修得する。また、薬用資源の栽培・安定供給に関する栽培学・植物生産学的知見、および遺伝的多様性の潜在的価値の評価と活用のための知見を習得する。これら生物資源の先端の見識を有しつつ、論理的思考に基づき文章作成ならびにプレゼンテーションすることができる自立した研究者、または教育者となる人材の育成を教育研究上の目的とする。

養成する人材像

植物、昆虫、動物から構成される生態系を保全・管理するとともに、それら生物資源の機能性を利活用することを目的としている。生態系の多様性、種の多様性、遺伝子(種内)の多様性を含む生物多様性について、形態、分類、生理、生態、行動、進化などの基礎生物学的視点と、飼育・繁殖、栽培、育種などの農学的視点で複合的に考究する。このような生物資源開発学的アプローチにより、諸問題の課題を解決するための科学的解析能力、論理的展開能力を備え、国内外で活躍できる自立した研究者、または教育者となる人材を養成する。

学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

生物資源開発学専攻博士後期課程では、生物資源の利活用や持続可能な社会の実現に向けた課題を、遺伝子から生態系に至る生物多様性の様々なレベルを横断的に考究する生物資源開発学的アプローチにより解決するための科学的解析能力、論理的展開能力を備える人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を習得し博士論文を提出するとともに、研究指導をとおして、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- ① 生物多様性と生物資源に関する高度な専門知識と研究能力を有している。
- ② 研究者としての自覚と高い倫理観をもって研究に取り組むことができる。
- ③ 研究テーマについて最新の手法に基づきデータを収集し、分析することができる。
- ④ 論理的な思考に基づく文章およびプレゼンテーションによる国内外で活躍できるための表現能力を有している。

履修方法

必修科目 14 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 16 単位以上を修得すること。

博士後期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	担当教員	
専攻科目 基礎科目	DS18231	英語論文作成法	2	1 後	必	◎ 博士（農学）石川 忠 教授 ◎ 博士（農学）小島 弘 昭 教授 ◎ 博士（理学）佐々木 剛 教授 ◎ 博士（林学）菱田 敦之 教授 ◎ 博士（農学）松嶋 賢一 教授 ◎ 博士（理学）松林 尚志 教授 ◎ 博士（農学）三井 裕樹 教授 ◎ 博士（農学）山田 晋 教授 ◎ 博士（農学）和久井 健司 教授 ○ 博士（農学）綿引 大祐 准教授 博士（薬学）倪 斯然 助教 博士（農学）船本 大智 助教	
	特論科目	DS18531	植物多様性学後期特論	2	1 前	選必	◎ 博士（農学）三井 裕樹 教授 ◎ 博士（農学）山田 晋 教授
		DS18532	野生動物学後期特論	2	1 前	選必	◎ 博士（理学）佐々木 剛 教授 ◎ 博士（理学）松林 尚志 教授
		DS18533	昆虫学後期特論	2	1 前	選必	◎ 博士（農学）石川 忠 教授 ◎ 博士（農学）小島 弘 昭 教授 ○ 博士（農学）綿引 大祐 准教授
							◎ 博士（林学）菱田 敦之 教授 ◎ 博士（農学）松嶋 賢一 教授
		DS18534	薬用資源学後期特論	2	1 前	選必	◎ 博士（農学）和久井 健司 教授
	DS18535	遺伝資源利用学後期特論	2	1 前	選必	◎ 博士（農学）和久井 健司 教授	
	研究指導科目	DS18131	特別研究指導Ⅰ	4	1 通	必	◎ 博士（農学）石川 忠 教授
		DS18132	特別研究指導Ⅱ	4	2 通	必	◎ 博士（農学）小島 弘 昭 教授
		DS18133	特別研究指導Ⅲ	4	3 通	必	◎ 博士（理学）佐々木 剛 教授 ◎ 博士（林学）菱田 敦之 教授 ◎ 博士（農学）松嶋 賢一 教授 ◎ 博士（理学）松林 尚志 教授 ◎ 博士（農学）三井 裕樹 教授 ◎ 博士（農学）山田 晋 教授 ◎ 博士（農学）和久井 健司 教授

農学研究科 デザイン農学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

イノベーション農学、およびサステナビリティ農学の二つの相互俯瞰的な視点から、豊かで持続可能な社会の構築に貢献することを目的とする。

また、作物の栽培や家畜の飼養に基づく食料生産だけでなく、農畜産物の加工・利用、食品の機能や特性・品質などに関する分析、それを踏まえた新たな食の利用法を探索・提案するための方法論、生物の持つ機能とその利用に関する分析、農産物や製品の流通、あるいは生物を活用した人の心身の健康への貢献などに関する概念や分析等に関する知識や技術を習得する。その上で、新たな機能の開発、利活用、食農問題を含めた、設計科学としての農学に基づいた社会のあり方を設計（デザイン）する能力の養成を目的とする。

養成する人材像

「設計科学としての農学（日本学術会議の定義）」を基盤として農の多面的機能に関する幅広い知識と知恵を活かしながら、科学的な知見の蓄積とそれに基づいた社会実装により、豊かで持続可能な社会を設計（デザイン）し実現することに貢献する人材の養成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

デザイン農学専攻博士前期課程では、イノベーション農学、およびサステナビリティ農学の二つの相互俯瞰的な視点から、豊かで持続可能な社会の構築に貢献する人材を輩出するため、所定の修了要件を満たし、以下の能力を備えた者に修士の学位を授与します。

- ① 作物の栽培や家畜の飼養に基づく食料生産だけでなく、農畜産物の加工・利用、食品の機能や特性・品質などに関する分析する能力を有している。
- ② 新たな食の利用法を探索・提案するための方法論、生物の持つ機能とその利用に関する分析、農産物や製品の流通、あるいは生物を活用した人の心身の健康への貢献などに関する概念や分析等に関する知識や技術を備えている。
- ③ 新たな機能の開発、利活用、食農問題を含めた、設計科学としての農学に基づいた社会のあり方を設計（デザイン）する能力を有している。

履修方法

必修科目 24 単位、選択必修科目 4 単位（特論科目の中から主たる研究領域を 2 科目を選択）、選択科目 2 単位以上の合計 30 単位以上を修得すること。

博士前期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員
専攻科目	MS19231	研究倫理	2	1前	必		◎ 農学博士 加藤 浩 教授 ◎ 博士（農学） 櫻井 健志 教授 ◎ 博士（情報科学） 高久 康春 教授 ◎ 博士（農芸化学） 多田 耕太郎 教授 ◎ 博士（農芸化学） 谷口 亜樹子 教授 ◎ 博士（農芸化学） 野口 治子 教授 ◎ 博士（農学） 松田 浩敬 教授 ○ 博士（農芸化学） 風見 真千子 准教授

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員	
専攻科目	基礎科目	MS19232	論文英語	2	1前	必		◎ 農学博士 加藤 浩 教授 ◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授 ◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授 ◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授 ◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 治子 教授 ◎ 博士(農学) 松田 浩敬 教授 ○ 博士(農芸化学) 風見 真千子 准教授
		MS19331	プレゼンテーション法	2	1後	選		◎ 農学博士 加藤 浩 教授 ◎ 博士(農学) 小池 安比古 教授 ◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授 ◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授 ◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授 ◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 治子 教授 ◎ 博士(農学) 松田 浩敬 教授 ○ 博士(環境科学) 入澤 友啓 准教授 ○ 博士(農芸化学) 風見 真千子 准教授 博士(獣医学) 川嶋 舟 准教授 博士(環境科学) 小泉 亮 助教 博士(学術) 森 元 眞 助教
		MS19233	デザイン農学詳論	2	1前	必	必	◎ 農学博士 加藤 浩 教授 ◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授 ◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授 ◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授 ◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 治子 教授 ◎ 博士(農学) 松田 浩敬 教授 ○ 博士(農芸化学) 風見 真千子 准教授 博士(獣医学) 川嶋 舟 准教授
		MS19234	イノベーション農学実験調査法	2	1前	選	選	◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授 ◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授 ◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授 ◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 治子 教授 ○ 博士(環境科学) 入澤 友啓 准教授 ○ 博士(農芸化学) 風見 真千子 准教授
		MS19235	サステイナビリティ農学実験調査法	2	1前	選	選	◎ 農学博士 加藤 浩 教授 ◎ 博士(農学) 小池 安比古 教授 ◎ 博士(農学) 松田 浩敬 教授 博士(獣医学) 川嶋 舟 准教授

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員			
専攻科目	基礎科目	MS19236	特別講義	2	1後	必		◎ 農学博士 加藤 浩 教授 ◎ 博士(農学) 小池 安比古 教授 ◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授 ◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授 ◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授 ◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 治子 教授 ◎ 博士(農学) 松田 浩敬 教授 ○ 博士(環境学) 入澤 友啓 准教授 ○ 博士(農芸化学) 風見 真千子 准教授 博士(獣医学) 川嶋 舟 准教授 博士(環境学) 小泉 亮輔 助教 博士(学術) 森元 真理 助教		
		特論科目	MS19531	イノベーション農学特論Ⅰ	2	1前	選必	選	◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授	
			MS19532	イノベーション農学特論Ⅱ	2	1後	選必	選	◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授 ◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授 ◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 治子 教授 ○ 博士(環境学) 入澤 友啓 准教授 ○ 博士(農芸化学) 風見 真千子 准教授	
			MS19533	サステナビリティ農学特論Ⅰ	2	1前	選必	選	◎ 農学博士 加藤 浩 教授	
			MS19534	サステナビリティ農学特論Ⅱ	2	1後	選必	選	◎ 博士(農学) 小池 安比古 教授 ◎ 博士(農学) 松田 浩敬 教授	
			研究科目	MS19131	デザイン農学特別演習Ⅰ	2	1前	必	必	◎ 農学博士 加藤 浩 教授
				MS19132	デザイン農学特別演習Ⅱ	2	1後	必	必	◎ 博士(農学) 小池 安比古 教授
		MS19133		デザイン農学特別演習Ⅲ	2	2前	必	必	◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授	
		MS19134		デザイン農学特別演習Ⅳ	2	2後	必	必	◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授	
		MS19135		デザイン農学特別実験Ⅰ	2	1前	必	必	◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授	
MS19136	デザイン農学特別実験Ⅱ	2		1後	必	必	◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授			
MS19137	デザイン農学特別実験Ⅲ	2		2前	必	必	◎ 博士(農芸化学) 野口 治子 教授			
MS19138	デザイン農学特別実験Ⅳ	2		2後	必	必	◎ 博士(農学) 松田 浩敬 教授 ○ 博士(環境学) 入澤 友啓 准教授 ○ 博士(農芸化学) 風見 真千子 准教授			

博士後期課程

教育研究上の目的

食料問題、環境・資源・エネルギー問題等の人類的課題間の複雑かつ複層的な関係性を踏まえ、イノベーション農学、サステナビリティ農学の二つの視点から解決を図りつつ、持続可能な社会を構築するための設計科学としての農学に基づく「デザイン農学」の視点に立った教育研究を展開する。

また、高度な専門知識と技術に基づいた人類的課題の分析、生物やその生産物の持つ多面的な機能性を利用した技術・新機能性製品の開発による解決策の開発、さらにそれらを有機的に組み合わせた生活あるいは社会のデザイン、その社会実装のための国内外の産・学・官・民といった様々なステークホルダーとの協働による持続可能な社会の構築に貢献できる自立した研究者または教育者となる人材を養成することを目的とする。

養成する人材像

デザイン農学とは「設計科学としての農学（日本学術会議の定義）」を基盤として農の多面的機能に関する幅広い知識と知恵を活かしながら、科学的な知見の蓄積とそれに基づいた社会実装により、豊かで持続可能な社会を設計（デザイン）し実現することを目標とする。本専攻ではこのデザイン農学の視点による新たな価値観に基づく持続可能な社会を構築するうえで必要となる研究課題に対して、基礎・応用の両面から研究遂行能力を修得できる教育研究体制のもと、既存・新規研究課題間の複雑かつ複層的な関係を適確に捉え、その課題解決のための情報・知識・技術の選択と複合、あるいはそれらを新たに開発し、さらにその結果に基づく社会実装を通じた生活や社会をデザインするための科学的解析能力、論理的展開能力、合意形成力を備え、持続可能な社会の構築に貢献できる自立した研究者または教育者となる人材を育成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

デザイン農学専攻博士後期課程では、既存・新規研究課題間の複雑かつ複層的な関係を適確に捉え、その課題解決のための情報・知識・技術の選択と複合、あるいはそれらを新たに開発し、さらにその結果に基づく社会実装を通じた生活や社会をデザインするための科学的解析能力、論理的展開能力、合意形成力を備え、持続可能な社会の構築に貢献できる自立した研究者または教育者となる人材を養成するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- ① イノベーション農学、サステナビリティ農学からなるデザイン農学に関する高度な専門知識と技術に基づいた研究能力を有している。
- ② デザイン農学の視点による新たな価値観に基づく持続可能な社会を構築するうえで解決すべき諸問題に関して必要な情報を的確に得、自ら解析する能力を有している。
- ③ デザイン農学分野に対する強い関心を持ち、生物やその生産物の持つ多面的な機能性を利用した技術や新機能性製品の開発とそれらを有機的に組み合わせた生活あるいは社会をデザインすることによる、新たな価値に基づく持続可能な社会の構築に貢献する能力を有している。
- ④ デザイン農学分野にかかわる研究成果を、産・学・官・民といった国内外の様々なステークホルダーに発信し、それらと協働できる能力を有している。
- ⑤ 論理的展開能力を備え、持続可能な社会の構築に貢献できる。

履修方法

必修科目 14 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 16 単位以上を修得すること。

博士後期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	担当教員
専攻科目	DS19231	英語論文作成法	2	1 後	必	◎ 農学博士 加藤 浩 教授
						◎ 博士(農学) 小池 安比古 教授
						◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授
基礎科目	DS19231	英語論文作成法	2	1 後	必	◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授
						◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授
						◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授
専攻科目	DS19531	イノベーション農学後期特論	2	1 前	選必	◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授
						◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授
						◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授
基礎科目	DS19531	イノベーション農学後期特論	2	1 前	選必	◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授
						◎ 博士(農芸化学) 野口 治子 教授
						○ 博士(農学) 松田 浩敬 教授
専攻科目	DS19532	サステイナビリティ農学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士(環境共生学) 入澤 友啓 准教授
						◎ 農学博士 加藤 浩 教授
						◎ 博士(農学) 小池 安比古 教授
基礎科目	DS19532	サステイナビリティ農学後期特論	2	1 前	選必	◎ 博士(農学) 松田 浩敬 教授
						◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授
						◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授
研究指導科目	DS19131	特別研究指導Ⅰ	4	1 通	必	◎ 農学博士 加藤 浩 教授
	DS19132	特別研究指導Ⅱ	4	2 通	必	◎ 博士(農学) 小池 安比古 教授
	DS19133	特別研究指導Ⅲ	4	3 通	必	◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授
研究指導科目	DS19131	特別研究指導Ⅰ	4	1 通	必	◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授
						◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授
						◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授
研究指導科目	DS19132	特別研究指導Ⅱ	4	2 通	必	◎ 博士(農芸化学) 野口 治子 教授
						◎ 博士(農学) 松田 浩敬 教授
						○ 博士(環境共生学) 入澤 友啓 准教授
研究指導科目	DS19133	特別研究指導Ⅲ	4	3 通	必	◎ 博士(農学) 櫻井 健志 教授
						◎ 博士(情報科学) 高久 康春 教授
						◎ 博士(農芸化学) 多田 耕太郎 教授

農学研究科 環境共生学専攻

博士後期課程

教育研究上の目的

環境共生学専攻博士後期課程は、人類をはじめとする全ての生物が、地球環境の中で均衡のとれた持続可能な共生関係を維持するための研究を推進し、広義の農学を基盤とした自然科学、社会科学及び人文科学を融合した総合科学分野による研究を行い、環境共生に関する総合的・複合的な視野をもち高度な研究能力を有した人材の養成を目的とする。

養成する人材像

環境共生学専攻では、自然科学、社会科学および人文科学が融合した総合科学分野での学際的な研究手法の修得と総合的・複合的な研究能力を有する人材の育成を目指し、すべての生物が持続可能な共生関係を維持することの実現に資する人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

環境共生学専攻博士後期課程では、農学分野において環境共生学に対する深く理解した人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- ① 自然科学、社会科学および人文科学を基礎とした総合科学分野における高度な知識と独創的な研究能力を有している。
- ② 環境共生型社会の構築と維持に向けた課題への解決能力と専門性に基づいて社会に対し貢献できる指導力を有している。

履修方法

必修科目 12 単位、選択必修科目 4 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 16 単位以上を修得すること。

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	担当教員		
専攻科目	基礎科目	DS14200	英語論文作成法	2	1 後	選	◎ 博士(機械情報) 上岡 洋 晴 教授 ◎ 博士(農芸化学) 武田 晃 治 教授 ◎ 博士(スポーツ) 勝 亦 陽 一 教授	
		特論科目	DS14201	環境共生生物学特論Ⅰ	2	1 前	選必	◎ 博士(農芸化学) 武田 晃 治 教授
			DS14202	環境共生生物学特論Ⅱ	2	1 後	選必	◎ 博士(農学) 野口 龍 生 教授 ○ 博士(スポーツ) 曾 根 良 太 准教授 ○ 博士(応用生命) 谷 岡 由 梨 准教授
	研究指導科目	DS14204	環境共生資源学特論Ⅰ	2	1 前	選必	◎ 博士(スポーツ) 勝 亦 陽 一 教授	
		DS14205	環境共生資源学特論Ⅱ	2	1 後	選必	○ 博士(農学) 田 留 健 介 准教授	
		DS14207	環境共生地域学特論Ⅰ	2	1 前	選必	◎ 博士(機械情報) 上岡 洋 晴 教授	
		DS14208	環境共生地域学特論Ⅱ	2	1 後	選必	◎ 博士(教育心理) 中 村 麻衣子 教授	
		DS14111	特別研究指導Ⅰ	2	1 前	必	◎ 博士(機械情報) 上岡 洋 晴 教授	
	DS14112	特別研究指導Ⅱ	2	1 後	必	◎ 博士(農芸化学) 武田 晃 治 教授		
	DS14113	特別研究指導Ⅲ	2	2 前	必	◎ 博士(スポーツ) 勝 亦 陽 一 教授		
DS14114	特別研究指導Ⅳ	2	2 後	必	◎ 博士(農学) 野口 龍 生 教授			
DS14115	特別研究指導Ⅴ	2	3 前	必	◎ 博士(教育心理) 中 村 麻衣子 教授			
DS14116	特別研究指導Ⅵ	2	3 後	必				

応用生物科学研究科 農芸化学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

農芸化学専攻博士前期課程は、実学主義の理念を基に、人類の生活に関わる課題を食料、環境、健康の観点から農芸化学的アプローチにより解決する能力を修得させることを教育研究上の目的とする。

養成する人材像

食料、環境、健康の観点からの研究課題に対して、基礎・応用の両面から研究遂行能力を修得できる教育研究体制のもと、幅広い分野を対象にできる科学的解析能力、論理的展開能力を備えた人材を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

農芸化学専攻博士前期課程では、人類の生活に関わる課題を農芸化学的アプローチにより解決するための科学的解析能力、論理的展開能力を備える人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

- ① 農芸化学に関する幅広い基礎知識と研究能力を有している。
- ② 得られた研究成果を自ら解析し、応用できる能力を有している。
- ③ 英語論文などから情報を的確に得て、応用できる能力を有している。
- ④ 学会発表などにより研究成果を伝えることのできる能力を有している。

履修方法

必修科目 26 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 2 単位以上の合計 30 単位を修得すること。

博士前期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員
専攻科目	MS41201	研究倫理	2	1後	必		◎ 博士(薬学) 井上 順 教授
							◎ 博士(獣医学) 梶川 揚申 教授
							◎ 博士(農学) 加藤 拓 教授
							◎ 博士(農学) 須恵 雅之 教授
							◎ 博士(農芸化学) 辻井 良政 教授
							◎ 博士(農芸化学) 野口 智弘 教授
							◎ 博士(農学) 樋口 恭子 教授
							◎ 博士(農学) 松島 芳隆 教授
							◎ 博士(農芸化学) 山本 祐司 教授
	◎ 博士(農学) 横田 健治 教授						
	MS41202	論文英語	2	1前	必		Schultz Jeffrey 非常勤講師

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員			
専攻科目	基礎科目	MS41203	プレゼンテーション法	2	1前	必		◎ 博士(薬学) 井上 順 教授 ◎ 博士(獣医学) 梶川 揚 教授 ◎ 博士(農学) 加藤 拓 教授 ◎ 博士(農学) 須恵 雅之 教授 ◎ 博士(農芸化学) 辻井 良政 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 智弘 教授 ◎ 博士(農学) 樋口 恭子 教授 ◎ 博士(農学) 松島 芳隆 教授 ◎ 博士(農芸化学) 山本 祐司 教授 ◎ 博士(農学) 横田 健治 教授		
		MS41204	生体機能化学Ⅰ	2	1前	必	必	◎ 博士(薬学) 井上 順 教授		
		MS41205	生体機能化学Ⅱ	2	1後	必	必	◎ 博士(獣医学) 梶川 揚 教授 ◎ 博士(農学) 加藤 拓 教授 ◎ 博士(農学) 須恵 雅之 教授 ◎ 博士(農芸化学) 辻井 良政 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 智弘 教授 ◎ 博士(農学) 樋口 恭子 教授 ◎ 博士(農学) 松島 芳隆 教授 ◎ 博士(農芸化学) 山本 祐司 教授 ◎ 博士(農学) 横田 健治 教授		
		MS41301	環境科学	2	1前	選	選	◎ 博士(農学) 加藤 拓 教授 ◎ 博士(農学) 須恵 雅之 教授 ◎ 博士(農学) 樋口 恭子 教授 ◎ 博士(農学) 松島 芳隆 教授		
		MS41302	遺伝子工学	2	1後	選	選	◎ 博士(薬学) 井上 順 教授 ◎ 博士(獣医学) 梶川 揚 教授 ◎ 博士(農芸化学) 辻井 良政 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 智弘 教授 ◎ 博士(農芸化学) 山本 祐司 教授 ◎ 博士(農学) 横田 健治 教授		
		MS41501	土壌肥科学特論	2	1前	選必	選	◎ 博士(農学) 加藤 拓 教授		
		MS41502	植物生産化学特論	2	1前	選必	選	◎ 博士(農学) 樋口 恭子 教授		
		MS41503	応用微生物学特論	2	1前	選必	選	◎ 博士(獣医学) 梶川 揚 教授 ◎ 博士(農学) 横田 健治 教授		
		専攻科目	特論科目	MS41504	食料資源理化学特論	2	1前	選必	選	◎ 博士(農芸化学) 辻井 良政 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 智弘 教授
				MS41505	生物有機化学特論	2	1前	選必	選	◎ 博士(農学) 須恵 雅之 教授 ◎ 博士(農学) 松島 芳隆 教授
	MS41506			栄養・生化学特論	2	1前	選必	選	◎ 博士(薬学) 井上 順 教授 ◎ 博士(農芸化学) 山本 祐司 教授	

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員
研究科目	MS41101	農芸化学特別演習Ⅰ	2	1前	必	必	◎ 博士(薬学) 井上 順 教授
	MS41102	農芸化学特別演習Ⅱ	2	1後	必	必	◎ 博士(獣医学) 梶川 揚申 教授
	MS41103	農芸化学特別演習Ⅲ	2	2前	必	必	◎ 博士(農学) 加藤 拓 教授
	MS41104	農芸化学特別演習Ⅳ	2	2後	必	必	◎ 博士(農学) 須 恵 雅之 教授
	MS41105	農芸化学特別実験Ⅰ	2	1前	必	必	◎ 博士(農芸学) 辻井 良政 教授
	MS41106	農芸化学特別実験Ⅱ	2	1後	必	必	◎ 博士(農芸学) 野口 智弘 教授
	MS41107	農芸化学特別実験Ⅲ	2	2前	必	必	◎ 博士(農学) 樋口 恭子 教授
	MS41108	農芸化学特別実験Ⅳ	2	2後	必	必	◎ 博士(農学) 松島 芳隆 教授
						◎ 博士(農芸学) 山本 祐司 教授	
						◎ 博士(農学) 横田 健治 教授	

博士後期課程

教育研究上の目的

農芸化学専攻博士後期課程は、実学主義の理念を基に、農業を基礎とした人類の生活に関わる課題を食料、環境、健康の観点から農芸化学的アプローチにより独自に解決、公表し、世に問う能力を修得させることを教育研究上の目的とする。

養成する人材像

食料・健康・環境に関わる研究課題に対して、農芸化学を基盤とした高度な専門性を持ち、国際化し多様化する社会情勢の変化に柔軟かつ的確に対応できる幅広い知識と判断力を有した研究者と高度専門職業人を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

農芸化学専攻博士後期課程では、人類の生活に関わる課題に対し、農芸化学を基盤とした高度な専門性を持ち、国際化し多様化する社会情勢の変化に柔軟かつ的確に対応できる幅広い知識と判断力を有した研究者や高度専門職業人たる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- ① 農芸化学に関する高度な専門知識と研究能力を有している。
- ② 高度な論文作成能力を有し、その研究成果をもとに国際社会に貢献できる。
- ③ 研究者、高度専門職業人の指導、育成に貢献できる。
- ④ 自ら研究課題を開拓し、独創的な研究を遂行できる。

履修方法

必修科目 15 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 17 単位以上を修得すること。

※研究科共通科目に必修科目があるため、必ず履修すること（p.27 参照）

博士後期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	担当教員		
専攻科目	基礎科目	DS41201	論文英語作成	2	1後	必	◎ 博士(薬学) 井上 順 教授 ◎ 博士(獣医学) 梶川 揚 申 教授 ◎ 博士(農学) 加藤 拓 教授 ◎ 博士(農学) 須恵 雅之 教授 ◎ 博士(農芸化学) 辻井 良政 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 智弘 教授 ◎ 博士(農学) 樋口 恭子 教授 ◎ 博士(農学) 松島 芳隆 教授 ◎ 博士(農芸化学) 山本 祐司 教授 ◎ 博士(農学) 横田 健治 教授	
		特論科目	DS41501	土壌肥科学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(農学) 加藤 拓 教授
			DS41502	植物生産化学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(農学) 樋口 恭子 教授
			DS41503	応用微生物学後期特論	2	1前	選必	◎ 農学博士 五十君 静信 教授 ◎ 博士(獣医学) 梶川 揚 申 教授 ◎ 博士(農学) 横田 健治 教授
					2	1前	選必	◎ 博士(農芸化学) 辻井 良政 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 智弘 教授
					2	1前	選必	◎ 博士(農学) 須恵 雅之 教授 ◎ 博士(農学) 松島 芳隆 教授
			DS41506	栄養・生化学後期特論	2	1前	選必	◎ 博士(薬学) 井上 順 教授 ◎ 博士(農芸化学) 山本 祐司 教授
		研究指導科目	DS41101 DS41102 DS41103	特別研究指導Ⅰ	4	1通	必	◎ 農学博士 五十君 静信 教授
				特別研究指導Ⅱ	4	2通	必	◎ 博士(薬学) 井上 順 教授
				特別研究指導Ⅲ	4	3通	必	◎ 博士(獣医学) 梶川 揚 申 教授 ◎ 博士(農学) 加藤 拓 教授 ◎ 博士(農学) 須恵 雅之 教授 ◎ 博士(農芸化学) 辻井 良政 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野口 智弘 教授 ◎ 博士(農学) 樋口 恭子 教授 ◎ 博士(農学) 松島 芳隆 教授 ◎ 博士(農芸化学) 山本 祐司 教授 ◎ 博士(農学) 横田 健治 教授